

1. 発行者の略称(出版社名)
2 東書 17 教出 38 光村 116 日文 224 学研 232 あか図 233 日科
2. 調査研究の経過
7月 1日 第1回竹田地区教科用図書選定委員会 7月 24日 第2回竹田地区教科用図書選定委員会
3. 調査研究の観点
<p>【全教科(種目)共通観点】</p> <p>1. 単元・題材の構成及び内容の取扱い</p> <p>(1) 学習指導要領に示す目標を達成するために必要な教材を、どのように構成して、単元や題材が設定されているか。</p> <p>(2) 単元・題材設定に関しては、学年の段階や生徒の発達の段階・経験に照らして、どのように示されているか。</p> <p>(3) 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図るとともに、これらを活用して課題を解決する中で思考力、判断力、表現力等をはぐくむ学習が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>2. 文章表現, 資料等</p> <p>(1) 文字, 行間, 鮮明度, 文章表現等は、どのように示されているか。</p> <p>(2) 資料・手引き等が有効に使われ、生徒の自主的, 自発的な学習が促されるよう、どのように示されているか。</p> <p>3. 挿絵・図表及び紙質・造本</p> <p>(1) 挿絵・図表・統計等が、どのように示されているか。</p> <p>(2) 紙質・造本については、どのように示されているか。</p> <p>【各教科(種目)独自観点】</p> <p>○学習指導要領に示された目標に基づいた各教科(種目)独自の観点を設定する。 ※各教科(種目)独自観点は、次回選定委員会までに設定し、調査研究報告時に説明する。</p> <p>(1) 人間尊重の精神</p> <p>①多様性(高齢者, 障がい者, 性的マイノリティー, 外国籍の人等)を題材にした教材は、どのように示されているか。</p> <p>(2) 悩みや葛藤, 人間関係等の課題</p> <p>①情報モラルの具体的事柄について深く考えることができる教材は、どのように示されているか。</p> <p>②学級や学校生活における具体的事柄や葛藤などの課題に関わる教材は、どのように示されているか。</p> <p>(3) 生きる喜びや勇気</p> <p>①様々な分野で活躍する人物や偉業を残した人物の生き方が描かれ、生きる勇気や知恵などを感じる教材は、どのように示されているか。</p>
4. 選定委員会(専門研究員の調査・研究)についての意見, 感想ほか

発行者の番号・略称		番号	2		略称	東書																																																																									
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年																																																																								
教科書番号		702	802	902																																																																											
項 目		所 見																																																																													
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<p>・読み物教材の内容項目ごとの数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容項目</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自分自身に関すること</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>人との関わり</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>集団や社会との関わり</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>17</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>生命と自然、崇高なものとの関わり</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>39</td> <td>39</td> <td>39</td> <td>117</td> </tr> </tbody> </table> <p>・教材名の前に、指導内容を 4 つに分類した視点をテーマに示している。また、教材文の後ろに、考え、話し合うための問いかけがある。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>書き込みのページ数</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>50</td> <td>48</td> <td>48</td> <td>148</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「気づく、考える、深める、広げる」という学び方を、図やイラストで示している。また、新たな自分に出会うためにやってみたいことを書き込むページがある。</p>						内容項目	1 年	2 年	3 年	合計	自分自身に関すること	8	8	7	23	人との関わり	8	8	7	23	集団や社会との関わり	15	15	17	47	生命と自然、崇高なものとの関わり	8	8	8	24	合計	39	39	39	117	書き込みのページ数	1 年	2 年	3 年	合計		50	48	48	148																																
	内容項目	1 年	2 年	3 年	合計																																																																										
	自分自身に関すること	8	8	7	23																																																																										
	人との関わり	8	8	7	23																																																																										
集団や社会との関わり	15	15	17	47																																																																											
生命と自然、崇高なものとの関わり	8	8	8	24																																																																											
合計	39	39	39	117																																																																											
書き込みのページ数	1 年	2 年	3 年	合計																																																																											
	50	48	48	148																																																																											
2. 文章表現、 資料	<p>・コラム等の補助教材数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>27</td> <td>29</td> <td>36</td> <td>92</td> </tr> </tbody> </table> <p>・二次元コードからつながる資料数と内容は、3 学年合計 309、内容は朗読音声、VR 映像、ワークシート、心情円、ウェブサイト、映像、資料、他教科リンクにつながるようになっている。</p>							1 年	2 年	3 年	合計		27	29	36	92																																																															
	1 年	2 年	3 年	合計																																																																											
	27	29	36	92																																																																											
3. 挿絵・図表	<p>・教材一つあたりの挿絵・写真の数 (平均)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>5.2</td> <td>4.8</td> <td>4.4</td> <td>4.8</td> </tr> </tbody> </table>							1 年	2 年	3 年	平均		5.2	4.8	4.4	4.8																																																															
	1 年	2 年	3 年	平均																																																																											
	5.2	4.8	4.4	4.8																																																																											
4. 紙質・造本	<p>・AB 判 1～3 年</p>																																																																														
教 科 独 自	5.	<p>・多様性を題材にした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="5">パラリンピックで活躍した倉橋さんや、作家の星野さん等の生き方を扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="5">マララさんの「全ての子供に教育を」というスピーチの一部を扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="5">性的マイノリティの滝沢さんが多様性尊重の社会実現へ挑む姿を扱った教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・情報モラルを題材とした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="5">調和のあるインターネット利用と投稿の危険性を扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="5">SNS での投稿に関する問題点や SNS を通したやりとり中での危険性を扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="5">歩きスマホの危険性や SNS での個人情報の扱いについて扱った教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・いじめを題材とした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="5">イラストからいじめの場面を考えさせ、特に、傍観者について取り上げる教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="5">いじめの 4 層構造のそれぞれの立場から、いじめの問題を考える教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="5">「中学生サミット」について紹介し、中学生の目線で、いじめ問題を考える教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・中心教材で取り上げられている人物は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="5">植松 努、安藤百福、山下彩香、倉橋香衣、星野富弘、グレタ・トウシバリ</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="5">吉藤オリイ、村田吉弘、杉原千畝、阿部 詩、津田梅子、マララ・ユスフザイ</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="5">ヒカキン、島 正博、大石又七、桃田賢斗、野口聡一</td> </tr> </tbody> </table>						1 年	パラリンピックで活躍した倉橋さんや、作家の星野さん等の生き方を扱った教材がある。					2 年	マララさんの「全ての子供に教育を」というスピーチの一部を扱った教材がある。					3 年	性的マイノリティの滝沢さんが多様性尊重の社会実現へ挑む姿を扱った教材がある。					1 年	調和のあるインターネット利用と投稿の危険性を扱った教材がある。					2 年	SNS での投稿に関する問題点や SNS を通したやりとり中での危険性を扱った教材がある。					3 年	歩きスマホの危険性や SNS での個人情報の扱いについて扱った教材がある。					1 年	イラストからいじめの場面を考えさせ、特に、傍観者について取り上げる教材がある。					2 年	いじめの 4 層構造のそれぞれの立場から、いじめの問題を考える教材がある。					3 年	「中学生サミット」について紹介し、中学生の目線で、いじめ問題を考える教材がある。					1 年	植松 努、安藤百福、山下彩香、倉橋香衣、星野富弘、グレタ・トウシバリ					2 年	吉藤オリイ、村田吉弘、杉原千畝、阿部 詩、津田梅子、マララ・ユスフザイ					3 年	ヒカキン、島 正博、大石又七、桃田賢斗、野口聡一				
	1 年	パラリンピックで活躍した倉橋さんや、作家の星野さん等の生き方を扱った教材がある。																																																																													
	2 年	マララさんの「全ての子供に教育を」というスピーチの一部を扱った教材がある。																																																																													
	3 年	性的マイノリティの滝沢さんが多様性尊重の社会実現へ挑む姿を扱った教材がある。																																																																													
	1 年	調和のあるインターネット利用と投稿の危険性を扱った教材がある。																																																																													
	2 年	SNS での投稿に関する問題点や SNS を通したやりとり中での危険性を扱った教材がある。																																																																													
	3 年	歩きスマホの危険性や SNS での個人情報の扱いについて扱った教材がある。																																																																													
	1 年	イラストからいじめの場面を考えさせ、特に、傍観者について取り上げる教材がある。																																																																													
	2 年	いじめの 4 層構造のそれぞれの立場から、いじめの問題を考える教材がある。																																																																													
	3 年	「中学生サミット」について紹介し、中学生の目線で、いじめ問題を考える教材がある。																																																																													
1 年	植松 努、安藤百福、山下彩香、倉橋香衣、星野富弘、グレタ・トウシバリ																																																																														
2 年	吉藤オリイ、村田吉弘、杉原千畝、阿部 詩、津田梅子、マララ・ユスフザイ																																																																														
3 年	ヒカキン、島 正博、大石又七、桃田賢斗、野口聡一																																																																														
6. その他	<p>(地域の特長性についての配慮)</p>																																																																														
7. まとめ (特色及び総合所見)	<p>・全教材に学習のテーマを設定し、教材末の発問と対応させている。</p> <p>・読み物教材や漫画、グラフなどの様々な形の教材がある。</p> <p>・巻末に切り取り式の「自分の学びをふり返ろう」がある。</p>																																																																														

発行者の番号・略称		番号			略称		教出																																																																																					
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年																																																																																					
教科書番号		702	802	902																																																																																								
項 目		所 見																																																																																										
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<p>・読み物教材の内容項目ごとの数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容項目</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自分自身に関すること</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>人との関わり</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>集団や社会との関わり</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>生命と自然、崇高なものとの関わり</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>105</td> </tr> </tbody> </table> <p>・教材名の前に、指導内容を 4 つに分類した視点をテーマに示している。また、教材文の前後に、考え、話し合うための問いかけがある。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>書き込みのページ数</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>19</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table> <p>・道徳科の学習のオリエンテーションの示し方は、「問題に気づく、考える・話し合う、深める、つなぐ」という学び方を示している。また、ICT 機器の活用を促す記述がある。</p>							内容項目	1 年	2 年	3 年	合計	自分自身に関すること	8	8	7	23	人との関わり	8	7	6	21	集団や社会との関わり	12	14	13	39	生命と自然、崇高なものとの関わり	7	6	9	22	合計	35	35	35	105	書き込みのページ数	1 年	2 年	3 年	合計		19	10	5	34																																												
	内容項目	1 年	2 年	3 年	合計																																																																																							
	自分自身に関すること	8	8	7	23																																																																																							
	人との関わり	8	7	6	21																																																																																							
集団や社会との関わり	12	14	13	39																																																																																								
生命と自然、崇高なものとの関わり	7	6	9	22																																																																																								
合計	35	35	35	105																																																																																								
書き込みのページ数	1 年	2 年	3 年	合計																																																																																								
	19	10	5	34																																																																																								
2. 文章表現、 資料	<p>・コラム等の補助教材数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>13</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table> <p>・二次元コードからつながる資料数と内容は、3 学年合計 158、内容は教材解説、ウェブツール、ウェブリンク、動画である。</p>								1 年	2 年	3 年	合計		13	9	9	31																																																																											
	1 年	2 年	3 年	合計																																																																																								
	13	9	9	31																																																																																								
3. 挿絵・図表	<p>・教材一つあたりの挿絵・写真の数 (平均)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>4.0</td> <td>3.4</td> <td>3.2</td> <td>3.5</td> </tr> </tbody> </table>								1 年	2 年	3 年	平均		4.0	3.4	3.2	3.5																																																																											
	1 年	2 年	3 年	平均																																																																																								
	4.0	3.4	3.2	3.5																																																																																								
4. 紙質・造本	<p>・B5 判 1～3 年</p>																																																																																											
教 科 独 自	5.	<p>・多様性を題材にした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="6">義足の女性がアメリカで自分らしさを隠さない生き方をする姿を扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="6">ダウン症の秋雪さんと家族の 6 年間の姿から、「精一杯生きる」ことを考える教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="6">サッカーの試合で選手たちが人種差別に対する抗議をした出来事を扱った教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・情報モラルを題材とした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="6">SNS のルール・マナーやスマホとの上手な付き合い方について扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="6">スマホの適切な利用と SNS の危険性について扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="6">歩きスマホの危険性とマナーについて考えることを扱った教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・いじめを題材とした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="6">日常の出来事から、いじめがどうやって始まるのか、どう止めればよいか考える教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="6">合唱に取り組む姿勢の違いから、友だちを追い詰めたことについて考える教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="6">いじめの加害者の視点から、大人になっても残る後悔や心の傷について考える教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・中心教材で取り上げられている人物は、次のとおりである。 ※○は大部分県ゆかりの人物</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="6">植松 努, 緒方貞子, 今 日和, 小田兼利, 桂 米朝, 石村嘉成</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="6">杉原千敏, 吉藤オリィ, レイチェル・カーソン, 荒木香織, 野村萬斎, 貫戸朋子, 後藤新平, 錦織兵三郎, 肥沼信次</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="6">藤井聡太, 岸田周三, 中村雀右衛門, マザー・テレサ, 松岡史朗, 三澤 拓, 加藤三郎</td> </tr> </tbody> </table>							1 年	義足の女性がアメリカで自分らしさを隠さない生き方をする姿を扱った教材がある。						2 年	ダウン症の秋雪さんと家族の 6 年間の姿から、「精一杯生きる」ことを考える教材がある。						3 年	サッカーの試合で選手たちが人種差別に対する抗議をした出来事を扱った教材がある。						1 年	SNS のルール・マナーやスマホとの上手な付き合い方について扱った教材がある。						2 年	スマホの適切な利用と SNS の危険性について扱った教材がある。						3 年	歩きスマホの危険性とマナーについて考えることを扱った教材がある。						1 年	日常の出来事から、いじめがどうやって始まるのか、どう止めればよいか考える教材がある。						2 年	合唱に取り組む姿勢の違いから、友だちを追い詰めたことについて考える教材がある。						3 年	いじめの加害者の視点から、大人になっても残る後悔や心の傷について考える教材がある。						1 年	植松 努, 緒方貞子, 今 日和, 小田兼利, 桂 米朝, 石村嘉成						2 年	杉原千敏, 吉藤オリィ, レイチェル・カーソン, 荒木香織, 野村萬斎, 貫戸朋子, 後藤新平, 錦織兵三郎, 肥沼信次						3 年	藤井聡太, 岸田周三, 中村雀右衛門, マザー・テレサ, 松岡史朗, 三澤 拓, 加藤三郎					
	1 年	義足の女性がアメリカで自分らしさを隠さない生き方をする姿を扱った教材がある。																																																																																										
	2 年	ダウン症の秋雪さんと家族の 6 年間の姿から、「精一杯生きる」ことを考える教材がある。																																																																																										
	3 年	サッカーの試合で選手たちが人種差別に対する抗議をした出来事を扱った教材がある。																																																																																										
	1 年	SNS のルール・マナーやスマホとの上手な付き合い方について扱った教材がある。																																																																																										
	2 年	スマホの適切な利用と SNS の危険性について扱った教材がある。																																																																																										
3 年	歩きスマホの危険性とマナーについて考えることを扱った教材がある。																																																																																											
1 年	日常の出来事から、いじめがどうやって始まるのか、どう止めればよいか考える教材がある。																																																																																											
2 年	合唱に取り組む姿勢の違いから、友だちを追い詰めたことについて考える教材がある。																																																																																											
3 年	いじめの加害者の視点から、大人になっても残る後悔や心の傷について考える教材がある。																																																																																											
1 年	植松 努, 緒方貞子, 今 日和, 小田兼利, 桂 米朝, 石村嘉成																																																																																											
2 年	杉原千敏, 吉藤オリィ, レイチェル・カーソン, 荒木香織, 野村萬斎, 貫戸朋子, 後藤新平, 錦織兵三郎, 肥沼信次																																																																																											
3 年	藤井聡太, 岸田周三, 中村雀右衛門, マザー・テレサ, 松岡史朗, 三澤 拓, 加藤三郎																																																																																											
6. その他																																																																																												
7. まとめ (特色及び総合所見)	<p>・導入で生徒の日常と教材をつなぎ、多様に考えることができるように工夫されており、振り返りではこれからの生き方につなぐことができるなど、授業の流れがわかりやすい。</p> <p>・写真・絵本、マンガなど内容が理解しやすいように多様な教材が工夫されており、考える時間や話し合いの時間が確保しやすい。</p>																																																																																											

発行者の番号・略称		番号			略称		光村																																									
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年																																									
教科書番号		702	802	902																																												
項 目		所 見																																														
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<p>・読み物教材の内容項目ごとの数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容項目</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自分自身に関すること</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>人との関わり</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>集団や社会との関わり</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>生命と自然, 崇高なものとの関わり</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>33</td> <td>33</td> <td>33</td> <td>99</td> </tr> </tbody> </table> <p>・教材名の前に、その教材で扱う道徳的価値を、学習指導要領の分類に合わせて明記している。また、教材文の後ろに、考え、話し合うための問いかけがある。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>書き込みのページ数</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「考える、見方を変える、つなげる」という学び方を、読む、話し合う、書く、演じるという 4 つの視点で例示している。巻末に「まなびの記録」がある。</p>							内容項目	1 年	2 年	3 年	合計	自分自身に関すること	7	7	9	23	人との関わり	6	7	6	19	集団や社会との関わり	12	12	11	35	生命と自然, 崇高なものとの関わり	8	7	7	22	合計	33	33	33	99	書き込みのページ数	1 年	2 年	3 年	合計		5	6	7	18
	内容項目	1 年	2 年	3 年	合計																																											
	自分自身に関すること	7	7	9	23																																											
	人との関わり	6	7	6	19																																											
集団や社会との関わり	12	12	11	35																																												
生命と自然, 崇高なものとの関わり	8	7	7	22																																												
合計	33	33	33	99																																												
書き込みのページ数	1 年	2 年	3 年	合計																																												
	5	6	7	18																																												
2. 文章表現, 資料	<p>・コラム等の補助教材数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>14</td> <td>17</td> <td>21</td> <td>52</td> </tr> </tbody> </table> <p>・二次元コードからつながる資料数と内容は、3 学年合計 100、内容は朗読音声、資料、動画が示されている。</p>								1 年	2 年	3 年	合計		14	17	21	52																															
	1 年	2 年	3 年	合計																																												
	14	17	21	52																																												
3. 挿絵・図表	<p>・教材一つあたりの挿絵・写真の数 (平均)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>5.0</td> <td>5.4</td> <td>5.1</td> <td>5.2</td> </tr> </tbody> </table>								1 年	2 年	3 年	平均		5.0	5.4	5.1	5.2																															
	1 年	2 年	3 年	平均																																												
	5.0	5.4	5.1	5.2																																												
4. 紙質・造本	<p>・B5 変型判 1～3 年</p>																																															
教 科 独 自	5.	<p>・多様性を題材にした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>手に障がいがあるペイジさんが、インターネットで自分のことを伝える教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>LGBTQ, 高齢者, 障がい, 多様なルーツについて扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>ルワンダで義肢の無償提供プロジェクトを立ち上げた日本人女性を扱った教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・情報モラルを題材とした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>節度のある端末の使い方について扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>インターネットへの依存や利用中での危険性について扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>インターネット上の著作権や SNS 投稿への危険性について扱った教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・いじめを題材とした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>信頼できる友だちについて考えさせた後に、いじめの 4 層構造について考える教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>からかうことがいじめにつながることやいじめ反対運動について考える教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>修学旅行の班に入れない友だちに関する苦悩や他者理解の大切さを考える教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・中心教材で取り上げられている人物は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>貝原益軒, さかなクン, 北村麻子, 吉田ルイ子</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>川上容子, トラヴィス・ブライス, 孟子, 荀子, 吉野 繁, 吉藤オリイ</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>秋本治, 田中希実, アントニ・ガウディ, 西島伊三雄, 池上彰, 松原 仁, 吉田真美, アンジェラ・アキ</td> </tr> </tbody> </table>							1 年	手に障がいがあるペイジさんが、インターネットで自分のことを伝える教材がある。	2 年	LGBTQ, 高齢者, 障がい, 多様なルーツについて扱った教材がある。	3 年	ルワンダで義肢の無償提供プロジェクトを立ち上げた日本人女性を扱った教材がある。	1 年	節度のある端末の使い方について扱った教材がある。	2 年	インターネットへの依存や利用中での危険性について扱った教材がある。	3 年	インターネット上の著作権や SNS 投稿への危険性について扱った教材がある。	1 年	信頼できる友だちについて考えさせた後に、いじめの 4 層構造について考える教材がある。	2 年	からかうことがいじめにつながることやいじめ反対運動について考える教材がある。	3 年	修学旅行の班に入れない友だちに関する苦悩や他者理解の大切さを考える教材がある。	1 年	貝原益軒, さかなクン, 北村麻子, 吉田ルイ子	2 年	川上容子, トラヴィス・ブライス, 孟子, 荀子, 吉野 繁, 吉藤オリイ	3 年	秋本治, 田中希実, アントニ・ガウディ, 西島伊三雄, 池上彰, 松原 仁, 吉田真美, アンジェラ・アキ																
1 年	手に障がいがあるペイジさんが、インターネットで自分のことを伝える教材がある。																																															
2 年	LGBTQ, 高齢者, 障がい, 多様なルーツについて扱った教材がある。																																															
3 年	ルワンダで義肢の無償提供プロジェクトを立ち上げた日本人女性を扱った教材がある。																																															
1 年	節度のある端末の使い方について扱った教材がある。																																															
2 年	インターネットへの依存や利用中での危険性について扱った教材がある。																																															
3 年	インターネット上の著作権や SNS 投稿への危険性について扱った教材がある。																																															
1 年	信頼できる友だちについて考えさせた後に、いじめの 4 層構造について考える教材がある。																																															
2 年	からかうことがいじめにつながることやいじめ反対運動について考える教材がある。																																															
3 年	修学旅行の班に入れない友だちに関する苦悩や他者理解の大切さを考える教材がある。																																															
1 年	貝原益軒, さかなクン, 北村麻子, 吉田ルイ子																																															
2 年	川上容子, トラヴィス・ブライス, 孟子, 荀子, 吉野 繁, 吉藤オリイ																																															
3 年	秋本治, 田中希実, アントニ・ガウディ, 西島伊三雄, 池上彰, 松原 仁, 吉田真美, アンジェラ・アキ																																															
6. その他	<p>(地域の特長性についての配慮)</p>																																															
7. まとめ (特色及び総合所見)	<p>・教材末に学びのテーマを示し、二つの問いを設定している。</p> <p>・SDGs を扱っている教材や地域の発展に尽くした人や伝統文化などを扱った教材が多い。</p> <p>・巻末に「まなびの道具箱」という思考ツールがある。</p>																																															

発行者の番号・略称		番号			略称		日文																																																																								
		116																																																																													
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年																																																																								
教科書番号		703・704	803・804	903・904																																																																											
項 目		所 見																																																																													
教 科 共 通	1. 単元題材の選定及び組織・構成	<ul style="list-style-type: none"> ・読み物教材の内容項目ごとの数は、次のとおりである。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容項目</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自分自身に関すること</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>人との関わり</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>集団や社会との関わり</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>生命と自然, 崇高なものとの関わり</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>105</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・教材名の前に, 指導内容を 4 つに分類した視点をテーマに示している。また, 教材文の後ろに, 考え, 話し合うための問いかけがある。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>・別冊(道徳ノート)の書き込みのページ数</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>37</td> <td>37</td> <td>37</td> <td>111</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳科の学習のオリエンテーションの示し方は, 「気づく, 考える・議論する・深める, 見つめる・生かす」という学びを示している。また, 学習活動の例をイラストや吹き出しで示している。 						内容項目	1 年	2 年	3 年	合計	自分自身に関すること	7	6	7	20	人との関わり	7	7	6	20	集団や社会との関わり	14	14	15	43	生命と自然, 崇高なものとの関わり	7	8	7	22	合計	35	35	35	105	・別冊(道徳ノート)の書き込みのページ数	1 年	2 年	3 年	合計		37	37	37	111																																
	内容項目	1 年	2 年	3 年	合計																																																																										
	自分自身に関すること	7	6	7	20																																																																										
	人との関わり	7	7	6	20																																																																										
集団や社会との関わり	14	14	15	43																																																																											
生命と自然, 崇高なものとの関わり	7	8	7	22																																																																											
合計	35	35	35	105																																																																											
・別冊(道徳ノート)の書き込みのページ数	1 年	2 年	3 年	合計																																																																											
	37	37	37	111																																																																											
2. 文章表現, 資料	<ul style="list-style-type: none"> ・コラム等の補助教材数 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>14</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードからつながる資料数と内容は, 3 学年合計 349, 内容は心情メーター, 思考ツール, ワークシート, 朗読音声, ウェブリンク, 人物紹介, 画像, 動画である。 							1 年	2 年	3 年	合計		14	12	12	38																																																															
	1 年	2 年	3 年	合計																																																																											
	14	12	12	38																																																																											
3. 挿絵・図表	<ul style="list-style-type: none"> ・教材一つあたりの挿絵・写真の数(平均) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>6.0</td> <td>6.1</td> <td>5.8</td> <td>6.0</td> </tr> </tbody> </table>							1 年	2 年	3 年	平均		6.0	6.1	5.8	6.0																																																															
	1 年	2 年	3 年	平均																																																																											
	6.0	6.1	5.8	6.0																																																																											
4. 紙質・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・B5 版 1～3 年 																																																																														
教 科 独 自	5.	<ul style="list-style-type: none"> ・多様性を題材にした教材には, 次のものがある。 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="5">性の多様性, 個性, 特性を互いに認め合うことの大切さを扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="5">車椅子テニスの選手として活躍した国枝さんの生き方を扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="5">ノーベル平和賞受賞のマララさんの, 子供たちを救うためのスピーチを扱った教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルを題材とした教材には, 次のものがある。 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="5">SNS の使い方や肖像権について知っておくべきことを扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="5">インターネットでのマナー, 書き込みによるトラブル, 依存について扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="5">スマホや SNS との付き合い方, 肖像権, 著作権について扱った教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめを題材とした教材には, 次のものがある。 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="5">2 学期に陰口を言われた主人公の姿から, いじめを身近な問題として考える教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="5">筆者の海外での経験から, 他者を尊重することの大切さを考える教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="5">いじめの加害者の後悔から, 互いに人間として尊重し合う生き方を考える教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・中心教材で取り上げられている人物は, 次のとおりである。 ※○は大分県ゆかりの人物 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="5">高橋陽一, 塚本こなみ, マザー・テレサ, 山中伸弥, 佐藤 慧, 崎原真弓</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="5">天真みちる, 井上康生, 山本美香, 沼田準一, 椋 鳩十, 国枝慎吾, 東 輝実, 田中正三, 坂 茂, 中村 哲</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="5">今日和, 杉原千畝, 吉藤オリイ, 中村 裕 (○) オードリー・ヘップバーン, 眞鍋淑郎, 向田邦子, マララ・ユスフザイ, 石井筆子</td> </tr> </tbody> </table>						1 年	性の多様性, 個性, 特性を互いに認め合うことの大切さを扱った教材がある。					2 年	車椅子テニスの選手として活躍した国枝さんの生き方を扱った教材がある。					3 年	ノーベル平和賞受賞のマララさんの, 子供たちを救うためのスピーチを扱った教材がある。					1 年	SNS の使い方や肖像権について知っておくべきことを扱った教材がある。					2 年	インターネットでのマナー, 書き込みによるトラブル, 依存について扱った教材がある。					3 年	スマホや SNS との付き合い方, 肖像権, 著作権について扱った教材がある。					1 年	2 学期に陰口を言われた主人公の姿から, いじめを身近な問題として考える教材がある。					2 年	筆者の海外での経験から, 他者を尊重することの大切さを考える教材がある。					3 年	いじめの加害者の後悔から, 互いに人間として尊重し合う生き方を考える教材がある。					1 年	高橋陽一, 塚本こなみ, マザー・テレサ, 山中伸弥, 佐藤 慧, 崎原真弓					2 年	天真みちる, 井上康生, 山本美香, 沼田準一, 椋 鳩十, 国枝慎吾, 東 輝実, 田中正三, 坂 茂, 中村 哲					3 年	今日和, 杉原千畝, 吉藤オリイ, 中村 裕 (○) オードリー・ヘップバーン, 眞鍋淑郎, 向田邦子, マララ・ユスフザイ, 石井筆子				
	1 年	性の多様性, 個性, 特性を互いに認め合うことの大切さを扱った教材がある。																																																																													
	2 年	車椅子テニスの選手として活躍した国枝さんの生き方を扱った教材がある。																																																																													
	3 年	ノーベル平和賞受賞のマララさんの, 子供たちを救うためのスピーチを扱った教材がある。																																																																													
	1 年	SNS の使い方や肖像権について知っておくべきことを扱った教材がある。																																																																													
	2 年	インターネットでのマナー, 書き込みによるトラブル, 依存について扱った教材がある。																																																																													
	3 年	スマホや SNS との付き合い方, 肖像権, 著作権について扱った教材がある。																																																																													
	1 年	2 学期に陰口を言われた主人公の姿から, いじめを身近な問題として考える教材がある。																																																																													
	2 年	筆者の海外での経験から, 他者を尊重することの大切さを考える教材がある。																																																																													
	3 年	いじめの加害者の後悔から, 互いに人間として尊重し合う生き方を考える教材がある。																																																																													
1 年	高橋陽一, 塚本こなみ, マザー・テレサ, 山中伸弥, 佐藤 慧, 崎原真弓																																																																														
2 年	天真みちる, 井上康生, 山本美香, 沼田準一, 椋 鳩十, 国枝慎吾, 東 輝実, 田中正三, 坂 茂, 中村 哲																																																																														
3 年	今日和, 杉原千畝, 吉藤オリイ, 中村 裕 (○) オードリー・ヘップバーン, 眞鍋淑郎, 向田邦子, マララ・ユスフザイ, 石井筆子																																																																														
6. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・医師 中村裕さんを障害者福祉の父として紹介している。 <p>(地域の特長性についての配慮)</p>																																																																														
7. まとめ (特色及び総合所見)	<ul style="list-style-type: none"> ・「自信をもつこと」「多様性」に重点が置かれている。 ・各教材で①気づく②考える・議論する・深める③見つめる・生かすの 3 ステップで, 1 時間の見通しが持ちやすい。 ・他教科や他活動でも横断的に活用できるコラムも充実している。 																																																																														

発行者の番号・略称		番号	224			略称	学研																																																																																																		
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年																																																																																																		
教科書番号		702	802	902																																																																																																					
項 目		所 見																																																																																																							
教 科 共 通	1. 単元題材の選定及び組織・構成	<p>・読み物教材の内容項目ごとの数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容項目</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自分自身に関すること</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>人との関わり</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>集団や社会との関わり</td> <td>13</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>生命と自然、崇高なものとの関わり</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>105</td> </tr> </tbody> </table> <p>・教材名の下に、教材文の言葉や一文を掲載し、現代的課題との関連をマークで示している。また、教材文の後ろに、考え、話し合うための問いかけがある。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>書き込みのページ数</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>41</td> <td>45</td> <td>40</td> <td>126</td> </tr> </tbody> </table> <p>・道徳科の学習のオリエンテーションの示し方は、「見つける、考える、話し合う、生き方につなげる」という学び方を、イラストで示している。ICT 機器の活用を促す記述がある。</p>								内容項目	1 年	2 年	3 年	合計	自分自身に関すること	8	8	8	24	人との関わり	7	7	7	21	集団や社会との関わり	13	12	13	38	生命と自然、崇高なものとの関わり	7	8	7	22	合計	35	35	35	105	書き込みのページ数	1 年	2 年	3 年	合計		41	45	40	126																																																								
	内容項目	1 年	2 年	3 年	合計																																																																																																				
	自分自身に関すること	8	8	8	24																																																																																																				
	人との関わり	7	7	7	21																																																																																																				
集団や社会との関わり	13	12	13	38																																																																																																					
生命と自然、崇高なものとの関わり	7	8	7	22																																																																																																					
合計	35	35	35	105																																																																																																					
書き込みのページ数	1 年	2 年	3 年	合計																																																																																																					
	41	45	40	126																																																																																																					
2. 文章表現, 資料	<p>・コラム等の補助教材数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>22</td> <td>20</td> <td>17</td> <td>59</td> </tr> </tbody> </table> <p>・二次元コードからつながる資料数と内容は、3 学年合計 38、内容は思考ツール、画像、動画、年表である。</p>									1 年	2 年	3 年	合計		22	20	17	59																																																																																							
	1 年	2 年	3 年	合計																																																																																																					
	22	20	17	59																																																																																																					
3. 挿絵・図表	<p>・教材一つあたりの挿絵・写真の数(平均)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>6.1</td> <td>6.0</td> <td>5.3</td> <td>5.8</td> </tr> </tbody> </table>									1 年	2 年	3 年	平均		6.1	6.0	5.3	5.8																																																																																							
	1 年	2 年	3 年	平均																																																																																																					
	6.1	6.0	5.3	5.8																																																																																																					
4. 紙質・造本	<p>・B5 版 1～3 年</p>																																																																																																								
教 科 独 自	5.	<p>・多様性を題材にした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="7">筋ジストロフィーの青年と、耳と声が不自由な陶芸家との出会いを扱った教材</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="7">LGBTQ について、性を表す 4 つの要素やカミングアウトについて扱った教材</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="7">パラリンピック陸上競技女子走り幅跳びの谷さんの生き方を扱った教材</td> </tr> </tbody> </table> <p>・情報モラルを題材とした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="7">インターネットでのマナー、書き込みによるトラブル、依存について扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="7">インターネットでの活用の仕方や SNS でのトラブルについて扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="7">スマホや SNS との付き合い方、肖像権、著作権について扱った教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・いじめを題材とした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="7">SNS での会話の問題点をとらえ、偏見なく接する人間関係について考える教材</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="7">吹奏楽部の部長と部員との関係を描いた漫画から、集団生活について考える教材</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="7">いじめの加害者の後悔から、いじめをしてしまうことについて考える教材</td> </tr> </tbody> </table> <p>・中心教材で取り上げられている人物は、次のとおりである。 ※○は大分県ゆかりの人物</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="7">野口聡一、村岡花子、嘉納治五郎、塩田千春、ドナルド・キーン、イチロー、藤井聡太、式町水晶、村岡桃佳、いつか、本橋麻里</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="7">高梨沙羅、松井秀喜、長谷部誠、大橋恵、渡部カンコロンゴ清花、大山捨松、山中伸弥、緒方洪庵、ファラデー、小田美樹、吉藤オリイ</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="7">杉原千敏、ROLAND、渡辺直美、若宮正子、植松 努、岡田光信、北村麻子、畑島楓、上杉鷹山、伊藤美誠、伊能忠敬、萩野吟子</td> </tr> </tbody> </table>								1 年	筋ジストロフィーの青年と、耳と声が不自由な陶芸家との出会いを扱った教材							2 年	LGBTQ について、性を表す 4 つの要素やカミングアウトについて扱った教材							3 年	パラリンピック陸上競技女子走り幅跳びの谷さんの生き方を扱った教材							1 年	インターネットでのマナー、書き込みによるトラブル、依存について扱った教材がある。							2 年	インターネットでの活用の仕方や SNS でのトラブルについて扱った教材がある。							3 年	スマホや SNS との付き合い方、肖像権、著作権について扱った教材がある。							1 年	SNS での会話の問題点をとらえ、偏見なく接する人間関係について考える教材							2 年	吹奏楽部の部長と部員との関係を描いた漫画から、集団生活について考える教材							3 年	いじめの加害者の後悔から、いじめをしてしまうことについて考える教材							1 年	野口聡一、村岡花子、嘉納治五郎、塩田千春、ドナルド・キーン、イチロー、藤井聡太、式町水晶、村岡桃佳、いつか、本橋麻里							2 年	高梨沙羅、松井秀喜、長谷部誠、大橋恵、渡部カンコロンゴ清花、大山捨松、山中伸弥、緒方洪庵、ファラデー、小田美樹、吉藤オリイ							3 年	杉原千敏、ROLAND、渡辺直美、若宮正子、植松 努、岡田光信、北村麻子、畑島楓、上杉鷹山、伊藤美誠、伊能忠敬、萩野吟子						
	1 年	筋ジストロフィーの青年と、耳と声が不自由な陶芸家との出会いを扱った教材																																																																																																							
	2 年	LGBTQ について、性を表す 4 つの要素やカミングアウトについて扱った教材																																																																																																							
	3 年	パラリンピック陸上競技女子走り幅跳びの谷さんの生き方を扱った教材																																																																																																							
	1 年	インターネットでのマナー、書き込みによるトラブル、依存について扱った教材がある。																																																																																																							
	2 年	インターネットでの活用の仕方や SNS でのトラブルについて扱った教材がある。																																																																																																							
	3 年	スマホや SNS との付き合い方、肖像権、著作権について扱った教材がある。																																																																																																							
	1 年	SNS での会話の問題点をとらえ、偏見なく接する人間関係について考える教材																																																																																																							
	2 年	吹奏楽部の部長と部員との関係を描いた漫画から、集団生活について考える教材																																																																																																							
	3 年	いじめの加害者の後悔から、いじめをしてしまうことについて考える教材																																																																																																							
1 年	野口聡一、村岡花子、嘉納治五郎、塩田千春、ドナルド・キーン、イチロー、藤井聡太、式町水晶、村岡桃佳、いつか、本橋麻里																																																																																																								
2 年	高梨沙羅、松井秀喜、長谷部誠、大橋恵、渡部カンコロンゴ清花、大山捨松、山中伸弥、緒方洪庵、ファラデー、小田美樹、吉藤オリイ																																																																																																								
3 年	杉原千敏、ROLAND、渡辺直美、若宮正子、植松 努、岡田光信、北村麻子、畑島楓、上杉鷹山、伊藤美誠、伊能忠敬、萩野吟子																																																																																																								
6. その他	<p>(地域の特長性についての配慮)</p>																																																																																																								
7. まとめ	<p>(特色及び総合所見)</p> <p>・学習する内容が系統的に並べられており、バランスよく学習を進めることができる。</p> <p>・SDGs や多様性、キャリアなどのユニット学習が組まれており、複数の教材を連続して学び、考えを深めることができる。</p> <p>・クローズアップが多く取り入れられ、生き方の選択肢を増やす関連情報が多く提示されている。</p>																																																																																																								

発行者の番号・略称	番号	232			略称	あか図																																									
使用学年	1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年																																									
教科書番号	703	803	903																																												
項目	所 見																																														
教 科 共 通	1. 単元題材の選定及び組織・構成	<p>・読み物教材の内容項目ごとの数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容項目</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自分自身に関すること</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>人との関わり</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>集団や社会との関わり</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>生命と自然、崇高なものとの関わり</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>105</td> </tr> </tbody> </table> <p>・教材名の上に、指導内容を 4 つに分類した視点をマークで示している。また、教材文の後ろに、考え、話し合うための問いかけがある。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>書き込みのページ数</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>・道徳科の学習のオリエンテーションの示し方は、「自分を見つめる、いろいろな見方をする、自分の生き方につなげる」という学び方を示している。また、学習活動の例をイラストで示している。</p>						内容項目	1 年	2 年	3 年	合計	自分自身に関すること	8	8	8	24	人との関わり	7	7	7	21	集団や社会との関わり	12	12	12	36	生命と自然、崇高なものとの関わり	8	8	8	24	合計	35	35	35	105	書き込みのページ数	1 年	2 年	3 年	合計		1	1	0	2
	内容項目	1 年	2 年	3 年	合計																																										
	自分自身に関すること	8	8	8	24																																										
	人との関わり	7	7	7	21																																										
集団や社会との関わり	12	12	12	36																																											
生命と自然、崇高なものとの関わり	8	8	8	24																																											
合計	35	35	35	105																																											
書き込みのページ数	1 年	2 年	3 年	合計																																											
	1	1	0	2																																											
2. 文章表現, 資料	<table border="1"> <thead> <tr> <th>・コラム等の補助教材数</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>・二次元コードからつながる資料数と内容は、3 学年合計 49、内容は音声朗読、動画、ウェブリンクである。</p>						・コラム等の補助教材数	1 年	2 年	3 年	合計		6	6	6	18																															
・コラム等の補助教材数	1 年	2 年	3 年	合計																																											
	6	6	6	18																																											
3. 挿絵・図表	<table border="1"> <thead> <tr> <th>・教材一つあたりの挿絵・写真の数(平均)</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>4.3</td> <td>4.2</td> <td>5.3</td> <td>4.6</td> </tr> </tbody> </table>						・教材一つあたりの挿絵・写真の数(平均)	1 年	2 年	3 年	平均		4.3	4.2	5.3	4.6																															
・教材一つあたりの挿絵・写真の数(平均)	1 年	2 年	3 年	平均																																											
	4.3	4.2	5.3	4.6																																											
4. 紙質・造本	<p>・B5 版 1～3 年</p>																																														
教 科 独 自	5.	<p>・多様性を題材にした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>母国ケアで植林活動をするマータイさんの、権力に屈しない生き方を扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>国や文化の異なる人や障がいのある人と共に生きることを考える教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>人種差別と闘いノーベル平和賞を受けたネルソン・マンデラの生き方を扱った教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・情報モラルを題材とした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>インターネットでの誹謗中傷や情報リテラシーについて扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>SNS の使い方やスマホへの依存について扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>個人情報に関する SNS でのトラブルやインターネットの危険性を扱った教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・いじめを題材とした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>幼なじみどうしの会話から、周囲の人の視線に左右される弱さについて考える教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>いじめの加害者に対して注意する主人公の思いについて考える教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>いじめをテーマとした児童生徒の詩を読み、様々な視点でいじめ問題を考える教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・中心教材で取り上げられている人物は、次のとおりである。 ※○は大分県ゆかりの人物</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td>羽生結弦, さかなクン, 相田みつお, 道下美里, 山中伸弥, ワンガリ・マータイ</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td>池江璃花子, 安藤百福, イチロー, 王貞治, マザー・テレサ, 中村哲</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td>又吉直樹, 町田瑠唯, 大谷翔平, 吉藤オリィ, 野口聡一, 鎌田實, ネルソン・マンデラ</td> </tr> </tbody> </table>						1 年	母国ケアで植林活動をするマータイさんの、権力に屈しない生き方を扱った教材がある。	2 年	国や文化の異なる人や障がいのある人と共に生きることを考える教材がある。	3 年	人種差別と闘いノーベル平和賞を受けたネルソン・マンデラの生き方を扱った教材がある。	1 年	インターネットでの誹謗中傷や情報リテラシーについて扱った教材がある。	2 年	SNS の使い方やスマホへの依存について扱った教材がある。	3 年	個人情報に関する SNS でのトラブルやインターネットの危険性を扱った教材がある。	1 年	幼なじみどうしの会話から、周囲の人の視線に左右される弱さについて考える教材がある。	2 年	いじめの加害者に対して注意する主人公の思いについて考える教材がある。	3 年	いじめをテーマとした児童生徒の詩を読み、様々な視点でいじめ問題を考える教材がある。	1 年	羽生結弦, さかなクン, 相田みつお, 道下美里, 山中伸弥, ワンガリ・マータイ	2 年	池江璃花子, 安藤百福, イチロー, 王貞治, マザー・テレサ, 中村哲	3 年	又吉直樹, 町田瑠唯, 大谷翔平, 吉藤オリィ, 野口聡一, 鎌田實, ネルソン・マンデラ																
	1 年	母国ケアで植林活動をするマータイさんの、権力に屈しない生き方を扱った教材がある。																																													
	2 年	国や文化の異なる人や障がいのある人と共に生きることを考える教材がある。																																													
	3 年	人種差別と闘いノーベル平和賞を受けたネルソン・マンデラの生き方を扱った教材がある。																																													
	1 年	インターネットでの誹謗中傷や情報リテラシーについて扱った教材がある。																																													
	2 年	SNS の使い方やスマホへの依存について扱った教材がある。																																													
	3 年	個人情報に関する SNS でのトラブルやインターネットの危険性を扱った教材がある。																																													
	1 年	幼なじみどうしの会話から、周囲の人の視線に左右される弱さについて考える教材がある。																																													
	2 年	いじめの加害者に対して注意する主人公の思いについて考える教材がある。																																													
	3 年	いじめをテーマとした児童生徒の詩を読み、様々な視点でいじめ問題を考える教材がある。																																													
1 年	羽生結弦, さかなクン, 相田みつお, 道下美里, 山中伸弥, ワンガリ・マータイ																																														
2 年	池江璃花子, 安藤百福, イチロー, 王貞治, マザー・テレサ, 中村哲																																														
3 年	又吉直樹, 町田瑠唯, 大谷翔平, 吉藤オリィ, 野口聡一, 鎌田實, ネルソン・マンデラ																																														
6. その他	<p>(地域の特長性についての配慮)</p>																																														
7. まとめ	<p>(特色及び総合所見)</p> <p>・生徒の心を揺さぶる質にこだわった多様な教材がある。</p> <p>・思考を深める紙面の流れとねらいに迫る発問が工夫されている。</p> <p>・学びを広げる教材補助コラムが掲載されている。</p>																																														

発行者の番号・略称		番号	233		略称	日科																																																																									
使用学年		1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年																																																																								
教科書番号		702	802	902																																																																											
項 目		所 見																																																																													
教 科 共 通	1. 単元題材の 選定及び 組織・構成	<p>・読み物教材の内容項目ごとの数は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容項目</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自分自身に関すること</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>人との関わり</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>集団や社会との関わり</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>14</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>生命と自然, 崇高なものとの関わり</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>34</td> <td>34</td> <td>34</td> <td>102</td> </tr> </tbody> </table> <p>・教材名の上に、学習指導要領の道徳的価値を表す分類番号を示している。また、教材文の後ろに、考え、話し合うための問いかけがある。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>書き込みのページ数</th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>29</td> <td>32</td> <td>38</td> <td>99</td> </tr> </tbody> </table> <p>・道徳科の学習のオリエンテーションの示し方は、「考え・意見を言う、聞く、違う考え・意見も認める」という学び方を示している。また、「ウェルビーイングカード」を使った意見交流の仕方を示している。</p>						内容項目	1 年	2 年	3 年	合計	自分自身に関すること	8	7	9	24	人との関わり	7	6	7	20	集団や社会との関わり	13	15	14	42	生命と自然, 崇高なものとの関わり	6	6	4	16	合計	34	34	34	102	書き込みのページ数	1 年	2 年	3 年	合計		29	32	38	99																																
	内容項目	1 年	2 年	3 年	合計																																																																										
	自分自身に関すること	8	7	9	24																																																																										
	人との関わり	7	6	7	20																																																																										
集団や社会との関わり	13	15	14	42																																																																											
生命と自然, 崇高なものとの関わり	6	6	4	16																																																																											
合計	34	34	34	102																																																																											
書き込みのページ数	1 年	2 年	3 年	合計																																																																											
	29	32	38	99																																																																											
2. 文章表現, 資料	<p>・コラム等の補助教材数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>・二次元コードからつながる資料数と内容は、3 学年合計 49、内容は音声朗読、動画、ウェブリンクである。</p>							1 年	2 年	3 年	合計		1	1	1	3																																																															
	1 年	2 年	3 年	合計																																																																											
	1	1	1	3																																																																											
3. 挿絵・図表	<p>・教材一つあたりの挿絵・写真の数 (平均)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>1 年</th> <th>2 年</th> <th>3 年</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>3.4</td> <td>2.8</td> <td>3.0</td> <td>3.1</td> </tr> </tbody> </table>							1 年	2 年	3 年	平均		3.4	2.8	3.0	3.1																																																															
	1 年	2 年	3 年	平均																																																																											
	3.4	2.8	3.0	3.1																																																																											
4. 紙質・造本	<p>・AB 判 1～3 年</p>																																																																														
教 科 独 自	5.	<p>・多様性を題材にした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="5">車椅子テニスで活躍した、国枝さんの座右の銘をテーマに扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="5">明治時代に日本人女性として初めての医師になった萩原吟子の人生を扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="5">日本人とアメリカ人を両親にもつ副島さんの、外見で決めないことを教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・情報モラルを題材とした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="5">情報の信用性について注意すべきことについて扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="5">AI との付き合い方についての留意点を扱った教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="5">SNS での誹謗中傷を無くすためのディベートを扱った教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・いじめを題材とした教材には、次のものがある。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="5">いじめの被害者、被害者の親、傍観者などのコメントからいじめの原因を考える教材がある。</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="5">中学時代のいじめを娘に告白する主人公の姿から、心の弱さについて考える教材がある。</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="5">いじめについての会話から、立場の違う者同士が認め合うことについて考える教材がある。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・中心教材で取り上げられている人物は、次のとおりである。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td colspan="5">国枝慎吾, 稲盛和夫, マララ・ユスフザイ, 二宮尊徳, 森 英恵, 中村 哲, 鎌田 實, 手塚治虫</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td colspan="5">井上康生, 荻野吟子, 新渡戸稲造, 野沢雅子, 緒方貞子</td> </tr> <tr> <td>3 年</td> <td colspan="5">加藤セチ, 佐藤昌介, 吉田松陰, 千 利休, 副島 淳, ドリアーノ・スリス, 花田ミキ</td> </tr> </tbody> </table>						1 年	車椅子テニスで活躍した、国枝さんの座右の銘をテーマに扱った教材がある。					2 年	明治時代に日本人女性として初めての医師になった萩原吟子の人生を扱った教材がある。					3 年	日本人とアメリカ人を両親にもつ副島さんの、外見で決めないことを教材がある。					1 年	情報の信用性について注意すべきことについて扱った教材がある。					2 年	AI との付き合い方についての留意点を扱った教材がある。					3 年	SNS での誹謗中傷を無くすためのディベートを扱った教材がある。					1 年	いじめの被害者、被害者の親、傍観者などのコメントからいじめの原因を考える教材がある。					2 年	中学時代のいじめを娘に告白する主人公の姿から、心の弱さについて考える教材がある。					3 年	いじめについての会話から、立場の違う者同士が認め合うことについて考える教材がある。					1 年	国枝慎吾, 稲盛和夫, マララ・ユスフザイ, 二宮尊徳, 森 英恵, 中村 哲, 鎌田 實, 手塚治虫					2 年	井上康生, 荻野吟子, 新渡戸稲造, 野沢雅子, 緒方貞子					3 年	加藤セチ, 佐藤昌介, 吉田松陰, 千 利休, 副島 淳, ドリアーノ・スリス, 花田ミキ				
	1 年	車椅子テニスで活躍した、国枝さんの座右の銘をテーマに扱った教材がある。																																																																													
	2 年	明治時代に日本人女性として初めての医師になった萩原吟子の人生を扱った教材がある。																																																																													
	3 年	日本人とアメリカ人を両親にもつ副島さんの、外見で決めないことを教材がある。																																																																													
	1 年	情報の信用性について注意すべきことについて扱った教材がある。																																																																													
	2 年	AI との付き合い方についての留意点を扱った教材がある。																																																																													
	3 年	SNS での誹謗中傷を無くすためのディベートを扱った教材がある。																																																																													
	1 年	いじめの被害者、被害者の親、傍観者などのコメントからいじめの原因を考える教材がある。																																																																													
	2 年	中学時代のいじめを娘に告白する主人公の姿から、心の弱さについて考える教材がある。																																																																													
	3 年	いじめについての会話から、立場の違う者同士が認め合うことについて考える教材がある。																																																																													
1 年	国枝慎吾, 稲盛和夫, マララ・ユスフザイ, 二宮尊徳, 森 英恵, 中村 哲, 鎌田 實, 手塚治虫																																																																														
2 年	井上康生, 荻野吟子, 新渡戸稲造, 野沢雅子, 緒方貞子																																																																														
3 年	加藤セチ, 佐藤昌介, 吉田松陰, 千 利休, 副島 淳, ドリアーノ・スリス, 花田ミキ																																																																														
6. その他	<p>(地域の特長性についての配慮)</p>																																																																														
7. まとめ (特色及び総合所見)	<p>・各教材において、①考えよう、②深めようの項目があり、学習を深めやすい構成となっている。</p> <p>・「ウェルビーイングカード」を活用して、話しやすくなったり、カードの組み合わせで自分を見つめ直すことができる。</p>																																																																														